令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務 仕様書及び落札者決定基準等に関する質問に対する回答書

令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務の仕様書及び落札者決定基準等について、受け付けた質問に対し、下記のとおり回答します。

No.	文書名称	該当頁数	質問（標題）	質問内容	質問の意図	備考	回答
1	令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務委託仕様書	2頁	人事・給与業務及び現行システムの現状分析業務について	「現行システムの設定内容・仕様等の詳細について現状分析を行う」とありますが、設定内容・仕様等の詳細を現行システム保守業者に確認することは可能でしょうか。	システム設定内容、仕様等の詳細については、現行システム保守事業者しか分からないのではないかと想定するためです。		現行システム保守業者への問い合わせは職員経由で行うことが可能です。ただし神戸市制度に合わせた設定は職員が直接行っているため、「設定内容・仕様等の詳細」のすべてを現行システム保守業者へ確認することはできません。
2	令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務委託仕様書	2頁	本業務の実施にあたり開示する情報について	開示する情報に「業務概要調査票」、「簡易フローチャート」がありますが、これらから現行業務フローが分かると見てよいでしょうか。それとも現行業務フローは白紙の状態から作成する必要があるでしょうか。	現行業務フローの有無により、作業量に差が生じるためです。		当該資料は令和6年度中に作成済みとなっています。ただし業務の詳細については当該資料だけでは把握困難と思われるのでヒアリング等を行っていただく必要があると考えています。
3	令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務委託仕様書	3頁	貴市のプロジェクトチーム	「令和6年度：プロジェクトチームを立上げて検討開始」とありますが、プロジェクトチームはどの課のどのようなメンバーで構成されたのでしょうか。また、令和7年度も継続して活動されているのでしょうか。	貴市の検討チームがどのような構成かに基づいて、本プロジェクトの効果的な進め方を検討するためです。		仕様書P3「3.3 人事・給与関連業務のBPR支援業務」の主な対象所属として記載している所属が、主なプロジェクト参画所属となります。 PM：給与課長、PJ事務局：総務事務センターと人事課の係長および担当。
4	令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務委託仕様書	4頁	Web会議の可否	「3.5.2会議体」の定例報告会や「既定の会議体以外に必要が生じた場合に開催する会議」は、Web会議で実施することも可能でしょうか。	対面会議以外にWeb会議を活用してプロジェクト進行を効果的に行えるケースも想定されるためです。		Web会議も可とします。
5	令和7年度人事給与システム再構築およびBPR支援業務委託仕様書	5頁	契約保証金の免除条件	「7.5契約保証金」に「委託契約約款第3条のとおり」とあり、委託契約約款第3条には「次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。ただし、甲においてその必要がないと認めた場合は、この限りでない。」とありますが、「その必要がないと認めた場合」とはどのようなケースが該当するのでしょうか。例えば他団体では「同種の業務を2年度以上履行した実績があること」といったケースがありましたが、貴市ではいかがでしょうか。	契約保証金が免除される条件に該当するかを確認するためです。		神戸市契約規則 第25条第1項6号「落札者が契約を履行しないこととなるおそれがないとき。」が該当し、神戸市における同種の業務を履行した実績が確認できた場合において免除となりますが、具体的には契約手続きにおいて判断することとなります。